

三日月家かわらばん

~三日月家のパンのご紹介と
三日月家目線で選んだ物事のご紹介~

今月の営業日

5. 19

26

11時～16時

2025年4月号

発行
岡山県津市山綾部430-1
☎ 090-7974-2453
✉ info@mikadukiya.net



『今シーズンのパン入』
冬のおいしい薪を使って焼く
パンを1回しか焼かない
まま春を迎えました。理由
は私の畠の薪がいつも年
のように美味しいからです。
残念ですが仕方あり
ません。来シーズンはおいしく
薪で存分にパンを焼きた
いと思します。

『スープについて』
今までスープは酒粕を使つ
たスープを作っていましたが
今はエノキ茸のポタージュが気
に入つて作っています。皆様か
ら「濃厚でおいしい」と好評帰
ります。また店内でパンと共に
召し上がっていただく事も出
来ます。店内で召し上がって
下さったお客様が「美味
しかったです。また来ます」と
帰つてゆかれると「良か
た!」と思します。

4月
12日、都合により

休業させていただきます



『よもぎの物、始めました。
①よもぎクルミあんパン、②よもぎ生
地のセサミパン、そしてよもぎと
クルミ生地の色の対比が「和
の色」で美しいなと思う③よ
もぎクルミ食パンなどです。

ここ綾部は自然の豊かな土
地でこの時期はウグイスの鳴き
声がよく聞こえます。春、この声
を聞く度、「ああ、ここで良か
た」と思ひます。

『畠仕事をしていて思う事』
畠でパンに使ったり、自家消費の為
の野菜を作っています。農薬を使
わないでの野菜は出来たり、出来
なかつたりします。そんな中、いつも思
うのは「植物はあきらめない」という事
です。私達、人間的には収穫が
終ると抜いて堆肥にする為にコンボ
ストに入れたりしますが、コンボストの中
でも自らの中に栄養分や水分が有るうち
は光の方に向いて頭を上げます。
「すじいなあ、見習わなくっちゃあ」と
いつも思ひます。抜いてゴメンとも思ひます